

平成 31 年度沖縄県若年性認知症支援推進事業  
本人家族交流会 若年性認知症カフェ 報告書

**若年性認知症カフェ**

目的：若年性認知症カフェ内で、ご本人と介護家族の交流を深め、孤立しやすい若年性認知症のご本人と介護家族のネットワークづくりを促す。

当カフェの特性

- ・ 孤立する県内の当事者及びその支援者にピアカウンセリングの場を提供する。  
就労型活動自助グループの活動の場として提供し、当日初めて参加される当事者とその家族との交流を、自助グループの方に積極的に行っていただけるよう依頼している。
- ・ 経験と技能を活かす場をめざす。交流会の場も活動の場として提供し、それぞれの活躍の場を増やすよう支援する。例：ギターや英会話などそれぞれの特技を活かした教室の開催等
- ・ カフェ内で当事者の意見を活発に頂く。施策へ反映されるよう、意見をまとめる。

1. 日時：2019年10月19日(土) 13時～15時 会場 新オレンジサポート室（宜野湾市普天間1-9-3）

2. 本日のプログラム

13時～15時 本人交流会

3. 当日の様子

参加者数 5人（内訳：当事者 1名、家族 2名、専門職 2名）

4. 様子

本日のカフェは、当事者グループフンドゥーのみなさんが、活動報告会として利用されました。当事者グループフンドゥー代表の方が、9月に名古屋の認知症ケア専門士会に呼ばれ、フンドゥーの活動を発表したということで、本日はその同じスライドを使って発表され、これまでの活動について、みなさんで振り返りをされていました。8月よりカフェを利用されている方も、一緒にこの発表をお聞きになり、今後の交流について、みなさん情報交換されていました。

新しい出会いに、当事者グループの活動の広がりが期待されます。



次回：2019年11月16日（土）13時～15時

以上